

## むくみのマッサージ非適応ガイドライン

2015/10/17 改訂

災害鍼灸マッサージプロジェクト

—避難所で頻度の高いと思われる疾患を見分ける—

◎ むくみには直接、指圧、強いマッサージをしないこと

1、ふくらはぎの左右非対称性のむくみ+押すとへこむ圧痕+突然の発症+（圧痛）

⇒ 深部静脈血栓症（DVT）の疑い

<DVTの臨床的可能性予測>

- ・ 3日以上の臥床後
- ・ 深部静脈分布に一致した下肢局所圧痛
- ・ 下肢全体の浮腫
- ・ 周径で対側より3cm以上太い下腿浮腫（脛骨粗面の10cm下方で測定）
- ・ DVT既往
- ・ 静脈瘤はないのに、血管が皮膚表面に浮き出ている状態

2、顔、脛（まぶた）のむくみ+朝方+尿量が少ない

⇒ 腎性浮腫の疑い

3、全身のむくみ+息切れ、呼吸困難

⇒ 肺血栓塞栓症の疑い

4、短期間での急激なむくみと体重増加

⇒ 心不全の疑い

※既往歴・現在、治療中の病気・服用している薬に注意すること

参考 （社）日本老年医学会・高齢者災害時医療ガイドライン（2011）